

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第277号	
事故等種類	衝突（防波堤）	
発生日時	平成21年11月19日 03時30分ごろ	
発生場所	愛知県一色町一色漁港内 (概位 北緯34°47.3′ 東経137°01.0′)	
事故等調査の経過	平成21年11月19日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船 <sup>しんこう</sup>新幸丸、14トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 AC2-4265（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士</p>	
死傷者等	負傷 1人（乗組員）	
損傷	船首部外板曲損	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗船し、伊勢湾沖の漁場に向け、一色漁港内を約5～10ノットの速力で防波堤先端の緑灯（閃光）に船首を向けて航行していた。</p> <p>船長は、防波堤先端の緑灯（閃光）に船首を向けたのち、考え事をしていたため、同じ針路で航行した。</p> <p>乗組員は、後部甲板で出港時に使用した錨の後片付けを行っていた。</p> <p>船長は、衝突の衝撃で、腹部を操舵装置に打ち付け、後部甲板を見たら乗組員が仰向けに倒れていたため、着岸し、救急車で乗組員を病院に搬送させた。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北東、風速 約0.8m/s、視界 良好</p> <p>海象：平穏</p>	
その他の事項	<p>船長は、通常、離岸したのち、防波堤先端の緑灯（閃光）に向け航走し、その後、港口の中央部に向けていた。</p> <p>本事故当時、レーダーを使用していなかった。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、夜間、一色漁港内を出航中、船長が考え事をして港口の中央部に向けずに航行し、防波堤に衝突した可能性があると考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が、一色漁港を出航中、船長が考え事をして港口の中央部に向けずに航行したため、防波堤に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>	